

目 次

電力系統に於ける再起電圧 (中間報告)	再起電圧専門委員会 (1)
委員会組織	(1)
総論	(2)
第1章 再起電圧の表現法	(4)
1-1 表現要素の分析	(4)
1-2 表現要素として具備すべき条件	(5)
1-3 固有周波数と再起電圧上昇率	(6)
1-4 単周波数回路の再起電圧表現例	(6)
1-5 複周波数回路の再起電圧表現例	(7)
1-6 再起電圧表現法提案	(8)
第2章 再起電圧の計算法	(8)
2-1 単一周波数回路	(9)
2-2 二重・三重周波数回路	(11)
2-3 長距離送電線	(16)
2-4 模擬回路による計算	(18)
2-5 短絡遮断試験時の回復電圧	(19)
第3章 再起電圧計算に用いる回路常数	(25)
3-1 変圧器のキャパシタンス	(25)
3-2 変圧器のインダクタンス	(27)
3-3 発電機のキャパシタンス	(27)
3-4 発電機のインダクタンス	(28)
3-5 限流リアクトルのキャパシタンス	(28)
3-6 限流リアクトルのインダクタンス	(28)
3-7 套管のキャパシタンス	(28)
3-8 P.Tのキャパシタンス	(28)
3-9 C.Tのキャパシタンス	(28)
3-10 O.C.Bのキャパシタンス	(29)
3-11 減衰定数	(29)
第4章 再起電圧の測定法	(29)
4-1 再起電圧測定法の分類	(29)
4-2 測定法の原理	(29)
4-3 単位電流遮断法	(31)
4-4 正弦波又は直流波電流の挿入による法	(31)
4-5 正弦波電流を遮断又は挿入する方法	(32)
4-6 小電流遮断による方法	(32)
4-7 短絡遮断による方法	(33)
第5章 系統の再起電圧特性	(34)
5-1 合成平均上昇率と固有周波数の関係	(34)
5-2 系統構成と再起電圧特性	(34)
5-3 遮断容量と再起電圧特性	(34)
5-4 送電線における故障	(37)
5-5 変圧器出力近傍の故障	(37)
5-6 再起電圧上昇率の頻度曲線	(38)
5-7 実系統における振巾率	(38)
5-8 本章の要点	(39)
第6章 短絡試験場の再起電圧特性	(40)
6-1 MVAと固有周波数の関係	(40)
6-2 短絡試験場の振巾率	(41)
6-3 短絡試験場の減衰率	(42)
第7章 規 格	(43)
7-1 再起電圧関係術語の定義	(43)
7-2 基本固有周波数	(43)
7-3 再起電圧小委員会案	(44)
7-4 振巾率減衰定数	(45)
7-5 結 言	(45)
委員会提出資料一覧表	(45)
電気協同研究会最近の動き	(50)